

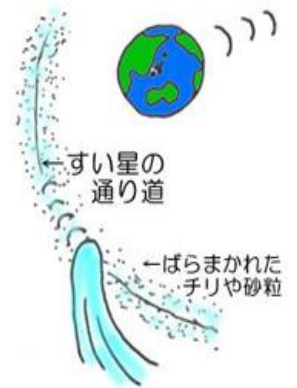
ペルセウス座流星群

～ 流れ星を見よう ～

毎年恒例のペルセウス座流星群の時期になりました。「まだ流れ星を見た事がない」という方は是非この機会に流れ星を見てみませんか？

流れ星とは

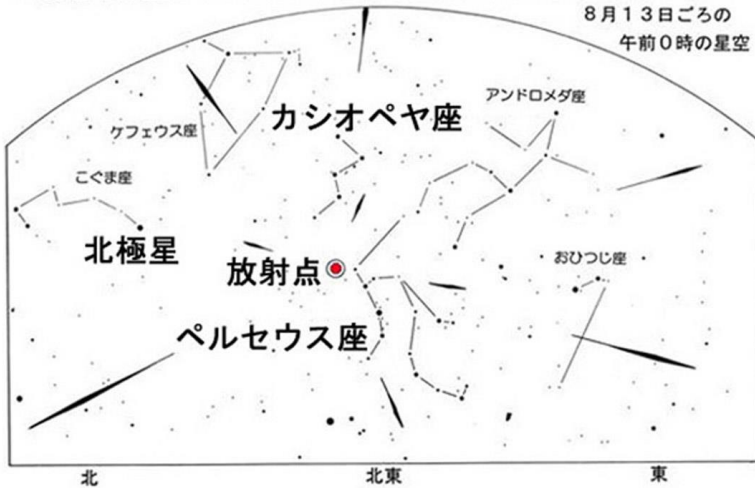
流れ星は宇宙空間に漂う砂粒や塵のようなものが地球大気に突入し、輝くものです。いつどこに見えるかはわかりません。しかし決まった時期にたくさんの流れ星が見えるときがあります。流星群というものです。これは彗星がまき散らかしていった塵（流星物質）などが彗星の軌道上に漂っていて、そこに地球がぶつかる（地球軌道と交差する）ため多く見る事ができるのです。



ペルセウス座流星群

ペルセウス座から四方八方に飛ぶ流れ星を見よう！

8月13日ごろの
午前0時の星空



ペルセウス座のあたりから四方八方に飛ぶ流れ星をいいます。

活動期間：7月20日～8月20日

極大日（多く流れる日）：8月13日

午前10時ごろ

見える数：1時間あたり40～50個
秋の星座ペルセウス座を中心に広い範囲を眺めましょう。早い時間なら北東の空、夜明け前などは天頂付近を眺めます。

※今年は、満月の月明りがあり、条件は良くありません。

準備するもの

- ・長袖、長ズボン — 夏でも夜は冷え込む事があります。また虫に刺されることも少なくなります。
- ・敷物 — ビニールシートなどあれば寝転がったりして観察できます。ただし眠くなってしまうので寝ない工夫が必要です。
- ・懐中電灯 — 夜の活動には必要なものです。赤いセロハンか赤いカバーが付いていれば目に優しいでしょう。観察中は人に向けることはやめましょう。下向きで使います。
- ・虫除け — 蚊などいる時期ですので必要です。刺されないように。
- ・星座早見 — 星の位置を知るのにあたらよいでしょう。
- ・筆記用具 — 記録が必要な時があるかもしれません。
- ・時計 — 流れた時刻を知る事ができます。

注意点

- ①目で星空を見上げましょう。望遠鏡はいりません。
- ②目をしっかりと暗さに慣らしましょう。
- ③車が来ない安全な場所で見ましょう。

宇宙ふしぎ探検

「ペルセウス座流星群を見よう」

日時 8月12日(金)・13日(土)

各日 21:30～23:00

参加費 無料 ※天候不良時は中止

定員 各日 20人 ※事前予約が必要です

その他 さじアストロパークの星の広場（園地）での観察になります。